

第19回 天文文化研究会

2020年9月5日（土）10時スタート，16時頃終了

(2020-0904版 一般閲覧用)



本研究会のページ

<http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/tenmonbunka/20200905/index.html>

プログラム

10:00 ご挨拶 松浦清

Zoom, Slackの使い方 真貝寿明

10:10 【招待講演】 嘉数 次人（大阪市立科学館）

18世紀末の寛政改暦事業初期における幕府と土御門家

概要：1798年に施行された寛政暦への改暦事業は、初めて西洋天文学の成果を導入したことで注目される一方、土御門家と幕府による編暦権をめぐる政治的な駆け引きでも注目されている。今回、土御門家資料の調査結果に基づき、幕府が改暦に向けて動き出した直後における両者の動きを紹介する。

昼休み前 出席者自己紹介（お一人1分以内）

昼休み

13:00 【招待講演】 作花一志（京都情報大学院大学）

超新星出現の目撃者～「平安陰陽師の見た客星」「戦国時代に現れた客星」「最古の超新星出現記録」

概要：京都の天文史跡をめぐるツアーを始めて10年になるが、私が担当したツアーでの2つの主なテーマについて報告する。眼視による超新星の観測は7件あり、そのうち3件は平安の陰陽師が目撃し藤原定家の日記「明月記」に記されているが、その記載について考察する。また本能寺の変の前に朝廷と信長の間で起こった改暦に関するトラブルについて私見を述べる。

休憩

15:00 ショートトーク or ディスカッション or 連絡事項（飛び入り大歓迎）

アクセス先

講演は、Zoomを利用します。

チャットや資料の共有のため、Slackも開設しました。

お気軽に書き込みなどお願いいたします。

アクセス先は参加者の方にはメールにてお知らせしております。

ご不明な場合、真貝(hisaaki.shinkai_AT_oit.ac.jp)まで、お問い合わせください。

参加登録者の方々（敬称略，五十音順）9月5日現在

赤澤 春彦	甲田 昌樹	陶山 徹	松浦 清
石田 淳	向村 九音	戸田 博之	松岡 義一
井上 毅	小村 みち	鳥居 隆	三浦 泰保
今谷 拓郎	作花 一志	永原 順子	山下 克明
岩橋 清美	真貝 寿明	西村 昌能	横山 恵理
梅田 千尋	真貝 理香	馬場 真理子	横山 小百合
小椋 賢治	田中 良明	林 淳	横山 直彦
嘉数 次人	玉澤 春史	福富 和沙	横山 芳子
勝俣 隆	千本 英史	藤原 康德	吉田 薫
株本 訓久	塚本 達也	古屋 昌美	米田 達郎
河合 準子	辻 晶子	細井 浩志	

ご案内

過去の研究会のページ

<http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/tenmonbunka/workshop.html>

情報交換用にメーリングリストを作っております。

tenmon-bunka_AT_googlegroups.com

会員間の情報共有，本研究会のご案内などに利用しております。登録ご希望の方は，

真貝(hisaaki.shinkai_AT_oit.ac.jp)または横山(eri.yokoyama_AT_oit.ac.jp)までお知らせください。

謝辞

本研究会は，科学研究助成費・挑戦的研究(萌芽)19K21621『天文文化学の創設：天文と文化遺産を結ぶ文理融合研究の加速』の助成を受けて開催しております。本科研費に関するウェブページ

<http://www.oit.ac.jp/is/shinkai/tenmonbunka/project.html>

では，活動を紹介しています。